令和２年度厚生労働省社会福祉推進事業　「行政と連携したひきこもりの地域家族会の活動に関する調査研究事業」

第２回

2021/1/23

ひきこもり支援フォーラム

無料

「ひきこもり支援における居場所と家族」

地域でのコミュニティが減るなど誰しもが居場所を持ちにくい現代社会で、人間関係が苦手な本人や家族が、地域から孤立していくことが社会問題になっています。

当会は、ひきこもり全国組織の当事者家族会として、1999年の設立以来、家族会立ち上げや、2004年度よりひきこもりの理解促進のための活動及び実態調査を行ってきました。8050問題をはじめ人々が地域で孤立していく現状は進んでいます。

前回に続き今回のフォーラムでも、社会から孤立しがちな本人や家族にとって、居場所や家族会がどのような役割を果たせるのかを考える機会にしたいと思っています。

① 基調講演

『親のあゆみと家族支援
～寄り添う家族にできること～』

神戸市看護大学　教授　船越　明子

神戸市看護大学 教授。

2010年　東京大学大学院医学系研究科博士後期課程修了　博士（保健学）。

兵庫県立大学などを経て2019年4月より現職。

ひきこもり青年をもつ親の支援については、ライフワークとして取り組んでおり、家族会、ひきこもり地域支援センター、保健センター等で講演や助言活動を行っている。
2019年度は、厚生労働省 社会福祉推進事業「地域共生をめざすひきこもりの居場所づくりの調査研究事業」、「神戸市ひきこもり支援施策検討会」の委員を務めた。
著書に「ひきこもり親の歩みと子どもの変化」（単著、新曜社）、地域における引きこもり支援ガイドブック（共著、金剛出版）など。

② 報告

赤穂市役所 社会福祉課 保護支援係
児島　佳織

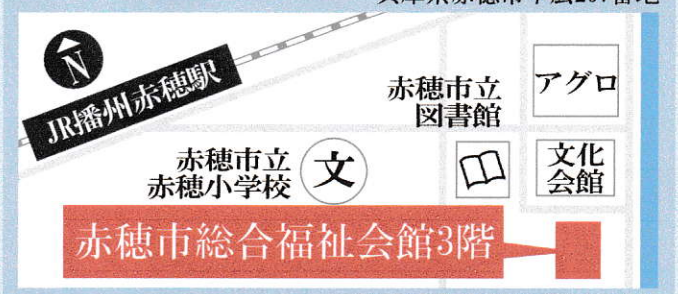
赤穂市社協職員 ひきこもり支援担当
河内　悠希

NPO法人わかもの国際支援協会
代表理事　小柴　享子
理事　横山　泰三
他

※会場では事前に録画した映像をご覧いただきます

日時	2021年1月23日(土) 13:30～16:30
場所	赤穂市総合福祉会館 3 階 集会室
対象と定員	ひきこもりのご家族及び関心のある方など50名
申込締切	1月17日（日）

兵庫県赤穂市中広267番地



※駐車所には限りがあります

主催／お問合わせ
特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会
〒170-0002　東京都豊島区巣鴨 3-16-12-301
TEL 03-5944-5250　　FAX 03-5944-5290
後援　赤穂市、社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会（申請中）
協力　認定 NPO 法人コムサロン 21
KHJ 兵庫県宍粟支部 ひまわりの家家族会
NPO 法人 陽だまりの会

お申込み

こちらのフォームから

https://www.khj-h.com/news/information/5093/

※内容などが変更になる場合があります。